



まごころ新聞

「人生録」完成！

代表 秋吉ふさよ

第8号

株式会社真心広報部
2016年5月10日発行

また、自分の存在の意味、人生の歴史を見つめ直し改めて自尊心を持つようになるとも言われています。そうした中で、それぞれの「人生録」が完成しました。

熊本地震で被害に遭われた皆さん方に、心よりお見舞い申し上げます。
幸いにも、当施設では被害なく、入居されている利用者様も、いつものような、なごやかな生活を取り戻しています。ご休心下さい。

さて、今号の本題ですが、ふとしききっかけで、昔話に花が咲いた時、ご利用者様の表情が生き生きしていく「高齢者向けの心理療法」として

と云う手法があります。

人は過去の懐かしい思い出を語ったり、誰かに話したりすることで、心の核となる部分を再確認出来ます。

(私も常にその核を磨いています・・・)



それを基にして、レクリエーションへと移行します。誰かの人生録を基にして、その時代の懐かしの唄・出来事・・・様々です。

人の脳は便利に出来ていて、思い出した瞬間、その思い出に、その風景が目の前に現れる、と云われ脳の活性化に繋がります。

ありきたりのレクレーションを超えて、ちょっととした工夫で、脳も、ますます活性化し、愛と笑いのあふれる施設を作りたいと考えています。これからもそんな工夫を大切にしたいと思っています。

介護支援ボランティアさんも来て頂けるようになり楽しい触れ合いが始まりました。
ぜひ 皆さんもお気軽に立ち寄り下さい。

腹話術

利用者様を元気づけようと、腹話術と手品の慰問がありました。



「まあくらんとこまち婆ちゃん」の腹話術。
一緒に歌を唄つたりしました。
手品も皆さんのがんばりっこするような内容で楽しむ時間を過ごしました。（文・首藤）



Magokoro Mother's Day

五月八日、母の日に日頃の感謝をメッセージにし、写真や手作りのカーネーションを母の日の贈り物として女性の利用者様へさしあげました。皆様笑顔で「ありがとうございます」と、喜んでくれました。